

町びとインタビュー 議会にあなたの声を



阿見中学校体育館

➡ 阿見サクラバ

阿見町在住の20歳代～70歳代で活動しているママさんバレーボール（9人制）のチーム。
平成30年には兵庫県で開催された全国ママさんバレーボール大会に30年ぶりに出場を果たした。

2 ページ

審議結果

19の議案を承認・可決

7 ページ

一般質問

5人の議員、町政を問う

10 ページ

委員会活動

常任委員会・特別委員会で先進地を視察

12 ページ

議会活動

議会報告会・議会モニター会議を開催

16 ページ

町びとインタビュー

議会にあなたの声を

阿見町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について
派遣された企業職員に支給する「新型コロナウイルス等緊急事態派遣手当」について、感染症のまん延の初期段階からの派遣が可能となったことから、その名称を「特定新型コロナウイルス等対策派遣手当」に改めるもの
令和5年度阿見町一般会計補正予算（第2号）※2 P4 参照
6億8,579万9千円増額 【主な歳入】新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、君原小学校施設整備基金指定寄附金の増、学校給食分担金の減 【主な歳出】マイナポイント申請支援業務委託料、電力等高騰重点支援給付金、国庫支出金等返還金、新型コロナウイルスワクチン接種事業費、プレミアム付商品券負担金、学校施設整備事業費、職員給与関係経費の増
令和5年度阿見町国民健康保険特別会計補正予算
155万4千円減額（職員給与関係経費）
令和5年度阿見町介護保険特別会計補正予算
137万円減額（職員給与関係経費）
令和5年度阿見町後期高齢者医療特別会計補正予算
77万2千円減額（職員給与関係経費）
令和5年度阿見町水道事業会計補正予算※3 P5 参照
収益的収支を747万4千円増額（職員給与関係経費）、資本的収支を500万円増額（管路布設替実施設計委託料）
令和5年度阿見町下水道事業会計補正予算
収益的収支を567万7千円増額（職員給与関係経費）、資本的収支を14万1千円増額（職員給与関係経費）
財産の取得について（消防団第12分団消防ポンプ自動車購入）※4 P5 参照
登録後20年以上を経過した消防団第12分団の消防ポンプ自動車を更新するための購入。取得金額2,137万1,780円（予定価格700万円以上の財産の取得は議会の議決が必要）
朝日中学校長寿命化改修工事請負契約について※5 P6 参照
朝日中学校の普通校舎棟・特別校舎棟の建物の耐久性を高めるとともに地域の実情に合った施設の長寿命化を図る工事の請負契約。外壁・屋上防水の改修、特別教室の配置変更、エレベータの新設、スロープの設置、車いす利用者用トイレブースの新設。契約金額9億3,500万円（予定価格5,000万円以上の工事請負契約は議会の議決が必要）
損害賠償の額を定めることについて
役場敷地内駐車場の車止めが破損していたために生じた自動車の損傷について損害賠償の額を定めるもの
阿見町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について
地方自治法の改正により、個人事業主である地方公共団体の議員がその地方公共団体に対して請負をすることが年間300万円まで認められたことを受け、請負状況の透明性を確保するため、合計額等の報告やその公表などについて定めた条例を制定するもの

■ 賛否が分かれた議案等

今定例会ではありませんでした。

■ 議員の出席状況

飯野良治議員は、今定例会を欠席しました。



 色がついている議案は、質疑または討論を掲載している議案です。 

令和5年第2回定例会	初日 	最終日 
令和5年6月6日 初日 ～ 6月20日 最終日		
■ 全出席議員が賛成した議案等		
専決処分の承認を求めることについて（阿見町税条例の一部改正）		
令和5年度税制改正による法改正を受け、森林環境税の導入などの法改正の内容を阿見町税条例に反映させるために行った専決処分の承認を求めるもの		
専決処分の承認を求めることについて（阿見町都市計画税条例の一部改正）		
令和5年度税制改正による法改正を受け、条例で引用する法の条項のずれの修正を阿見町都市計画税条例に反映させるために行った専決処分の承認を求めるもの		
専決処分の承認を求めることについて（阿見町国民健康保険税条例の一部改正）		
令和5年度税制改正による法改正を受け、後期高齢者支援金等課税額の限度額を2万円引き上げるなどの法改正の内容を阿見町国民健康保険税条例に反映させるために行った専決処分の承認を求めるもの		
専決処分の承認を求めることについて（令和5年度阿見町一般会計補正予算（第1号））		
2,859万8千円増額（子育て世帯生活支援特別給付金）について行った専決処分の承認を求めるもの		
阿見町職員の給与に関する条例の一部改正について		
派遣された職員に支給する「新型コロナウイルス等緊急事態派遣手当」について、感染症のまん延の初期段階からの派遣が可能となったことから、その名称を「特定新型コロナウイルス等対策派遣手当」に改めるもの		
阿見町印鑑条例の一部改正について※1 P4 参照		
マイナンバーカード所持者がスマートフォンにマイナンバーカードと同等の電子証明書を搭載できるようになり、スマートフォンだけで様々なマイナンバーカード関連サービスの利用や申込ができるようになったことを受け、町においても年内を目途にスマートフォン搭載の電子証明書で住民票の写し・印鑑登録証明書のコンビニ交付に対応するための改正		
阿見町介護保険条例の一部改正について		
新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の主たる生計維持者の収入の減少が見込まれる被保険者について、介護保険料の減免を行うための改正		
阿見町国民健康保険税条例の一部改正について		
新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の主たる生計維持者の収入の減少が見込まれる納税義務者について、国民健康保険税の減免を行うための改正		

令和5年度阿見町水道事業会計補正予算

問 管路布設替実施設計の委託料 500 万円が計上されているが、この内容は。

答 老朽化した配水管の更新計画に関する実施設計を行う費用。現在の更新計画で予定していなかった青宿、うずら野、中央、住吉といった各地区で、配水管の老朽化に伴い漏水等が多発しており、これらを早期に対応する必要があるため、詳細調査を実施して更新計画の見直しを行うもの。



配水管の布設替え設置工事の様子



布設替え工事完了後の配水管

財産の取得（消防団第12分団消防ポンプ自動車購入）

問 更新する消防車に可搬ポンプではなく加納式ホースカーを搭載する理由は。

答 平成29年の道路交通法の改正後、普通免許で運転できるのは3.5トン未満の車両のため、更新する消防車を1トン車ベースにすると可搬ポンプを積むことができない。第12分団に投げかけたところ、1トン車ベースにホースカーを搭載する方がいいという回答を受けたので、ホースカーを搭載した。



更新する消防車と同型の車両



消防車に搭載する加納式ホースカー

阿見町印鑑条例の一部改正

問 電子証明書のスマートフォン搭載によるコンビニ交付の対応は早めにはできないのか。

答 国が手配する全国共通のコンビニ交付システムの改修が必要となるが、システム改修が2023年対応予定で、町ではコントロールできないものとなっている。



「スマホ用電子証明書搭載サービス」については、こちらからデジタル庁のサイトをご覧ください



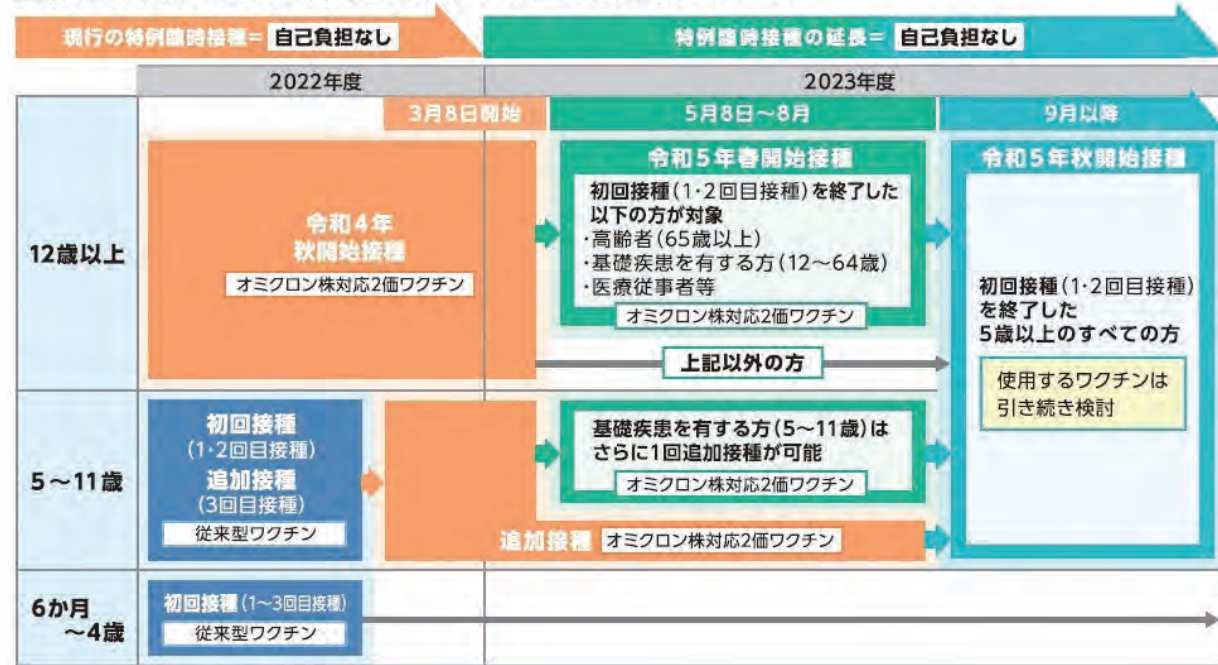
△コンビニ交付のイメージ

令和5年度阿見町一般会計補正予算

問 新型コロナウイルスワクチン接種事業の補正予算の額は、当初予算額に約3千万円を足した額が計上されている。接種人数が倍になったのであれば、予算も倍で収まると思うが、さらに約3千万円が足されている理由は。

答 今回の補正予算は国の計画変更で追加された秋接種の分。春接種の分は医療機関での個別接種でまかなえているが、秋接種はインフルエンザも流行する時期で医療機関が忙しくなるため、個別接種だけではなく集団接種も多く見込まなければならない。個別接種と集団接種では費用も異なるため、単に予算を倍にするのは難しい。

令和5年度における新型コロナワクチンの接種のイメージ



△厚生労働省「新型コロナウイルスワクチン接種についてのお知らせ」より抜粋

令和5年度阿見町一般会計補正予算

問 今回の補正予算に計上されているプレミアム商品券の概要は。

答 一冊5千円でプレミアム率は50%とし、町内の全世帯2万3千世帯にハガキの引換券を発送。引き換え場所は町内の郵便局で、対象は阿見町の方のみ。以上の想定で計上したもの。

朝日中学校長寿命化改修工事請負契約について

問 朝日中学校の築年数と、工事により長寿命化される年数は。

答 朝日中学校の築年数は 43 年で改修工事により 30 年以上は使用する。

問 工期が2年と長くなっている理由は。

答 学校の夏休み期間に行うため、1年目に特別教室棟の内装、2年目に普通教室棟の内装という工期を設けている。

問 新しい監視カメラの性能は。カメラのモニターは外部から見られるか。

答 フル HD に対応し画像が鮮明になった。モニターは、現時点では学校の中で見られるだけだが、録画の外部持ち出しは可能となっている。



朝日中学校



現在ついている監視カメラ

議場のバリアフリー化を実施

国会や地方議会で議場のバリアフリー化が進んでいることを受け、阿見町議会の議場に移動式のスロープを備え付けた。また、議席1つについても工事を行い、車いすのまま着席できるようになった。



スロープ設置前



スロープ設置後

不登校対策の強化

紙井和美議員



問 一人で悩みを抱え込まないよう「チーム学校」としての連携は。

答 心因的ではスクールカウンセラー、福祉的ではスクールソーシャルワーカーや子ども家庭課で情報共有している。

問 直接声を聴いてほしいとの意見が多いため「保護者の会」等に、専門家や町職員・教育委員会が参加し、保護者の支援ができないか。

答 直接意見を伺い、情報提供をすることは不安の解消に繋がる。前向きに検討したい。

問 教室に行きづらい児童生徒が、校内で落着いて学習できる場所の設置や拡充について。

答 中学校



▲朝日中学校のDルーム(校内フリースクール)

問 手話を多くの人が共有し意思疎通ができるための「手話言語条例」の制定をお願いしたい。

答 障がい者が安心できる町づくりということで考えていきたいので、条例や施策について前向きに検討してまいりたい。

問 子どもの手話学習について。

答 総合的学習の福祉分野で、小学校4年生で取り入れてきた。今後、手話の体験学習等も含め積極的に行うよう周知していく。

手話言語条例の制定

問 中学校内フリースクールの今後について。

答 学習支援では、タブレットでの個別学習や教室の授業動画配信などを進めたい。

では、令和2年度から校内フリースクールを設置し不登校対策指導員が生徒の支援にあたっている。小学校への拡充についても検討してまいりたい。

5人の議員 町政を問う！ 一般質問

一般質問は、議員が町政全般に対して現状の確認や方針を問うものです。掲載している内容は、質問者の確認のもと要約し、広聴広報特別委員会が校正したものを掲載しています。

議会議場 傍聴 手続きは簡単 ぜひ傍聴してみてください

- 議会の傍聴を希望される方は、会議の当日に役場3階議会事務局までお越しください。
- 1 傍聴受付証の交付を受けてください
 - 2 傍聴受付証は先着順にお渡しします
 - 3 傍聴席数は次の通りです
本会議 30 席・委員会 9 席・全員協議会 7 席

動画視聴 動画でご覧いただけます

議会の様子の録画を下記から公開しています。
【YouTube チャンネル『茨城県阿見町議会』】
QRコードを読み込んで視聴できます。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため傍聴席数が変更となる場合があります

海野隆議員



地域おこし協力隊の活用について



問 地域おこし協力隊の活動状況は。

答 令和4年度の地域おこし協力隊の隊員数は、全国で6,447名、受け入れ団体数は、1,116団体。北海道943名、長野県421名、福島県281名が上位3道県。茨城県は127名で、18位。県内では、26団体が受け入れており、県南地域では石岡市4名、稲敷市8名、美浦村4名という状況。隊員の約4割は女性、隊員の約7割が20歳代と30歳代となり、任期終了後、およそ65%が同じ地域に定住。隊員の進路としては、約4割が起業、約4割が就業、約1割が就農等となっている。

問 来年度、地域おこし協力隊隊員採用を検討するか。

答 近年では、地域おこし協力隊の受け入れ自治体が急激に増えている。地域おこし協力隊員制度の導入に当たっては、町が協力隊員とどのような地域おこし施策を進めるかを具体化するとともに、受入

後の隊員を支えるサポート体制の構築が不可欠。現在策定中の第7次総合計画の施策展開を踏まえ、導入分野の検討を進めていく。

【その他質問事項】

○クラウドファンディングの活用による地域活性化について

○地球温暖化防止対策・CO₂削減の進捗について



▲出展：総務省「地域おこし協力隊」ホームページ

川畑秀慈議員



町における借地の実態と今後の方向性について



問 町で借りているすべての借地の数と面積、年間の賃借料と今までに支払った合計賃料はいくらか。

答 令和4年度末現在で、町所管の借地している土地は、17件の施設で125筆、25万2,655平方メートル、令和4年度の年間借地料は2,322万172円となっている。今までに支払った合計賃料については、確認が取れた平成9年度以降で6億8,155万5,944円になる。

問 町有財産の有効活用を含めて、第7次総合計画の中で位置付けを明確にしているか。

答 土地の等価交換も含めて、町全体として借地のあり方を調査検討していきたい。

誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策

問 教育支援センターの支援機能等の強化が記されているが、今後どのように強化推進をしていくのか。

答 今後は小学校への設置を検討するとともに、保護者への相談体制の充実やICT機器を活用した学習支援等を進めていきたい。



久保谷充議員



つくば霞ヶ浦りんりんロードを含む霞ヶ浦周辺の利活用について



問 つくば霞ヶ浦りんりんロードの町内湖岸ルートの現状は。

答 町内のつくば霞ヶ浦りんりんロードの大半は霞ヶ浦堤防上の湖岸を走るコースだが、陸上自衛隊武器学校に係る区間と島津の防衛装備庁航空装備研究所に係る区間では、湖岸を離れ国道125号に迂回するコースとなっている。このうち武器学校に係る区間は、道幅が狭く交通量も多い特に危険なコースである。

問 国土交通省が武器学校の湖岸側に計画している堤防をサイクリングコースとして利用できるよう関係機関と協議を重ね、利用できる見込みとなった。りんりんロードとして完成させるには、町が花室川を横断する橋を架ける必要があるため、今後は橋梁設置の具体的な検討に入っていく。

問 橋梁整備に係る全体の事業費と主な事業費は。

答 堤防との接合工事や既存道路と

の擦り付け工事などの付随工事が多く予想され、標準的な橋梁を参考にした積算では把握しきれない部分が多々ある。今年度から急いで予備設計を進め、概算工事費の算出までこぎつきたい。

問 予科練平和記念館にりんりんロードの拠点となるサイクルステーションを整備できないか。

答 予科練平和記念館は、レンタサイクルの貸出拠点や、サイクルサポートステーションとしての登録を行ってきた。今後、サイクルリストのニーズを把握したうえで、設置箇所も含め、利用しやすい施設の調査・検討を進めていく。



堤防整備イメージ

QRコードからアクセスすると各議員の質問（録画動画）が視聴できます



▲子ども食堂の様子

問 食材備品等の保管場所の確保は。アンケートを実施した公共施設において必要な機能、安全性を検討し、来年度からの設置に向け取り組む。

問 運営団体への助成金の拡充は。地方創生臨時交付金、企業版ふるさと納税、ガバメントクラウドファンディング等の活用はどうか。

答 「阿見町地域子ども食堂支援事業補助金」の要綱改正の検討や様々な支援のあり方を検討していく。

問 善意銀行や防災備蓄品の活用は。情報提供や今後、食材提供する。

問 食堂に相談窓口の開設や伴走支援はどうか。

子ども食堂への支援拡充を



答 社会福祉課に情報提供を頂き、関係機関との調整を行い支援していく。

妊産婦の通院支援について

問 妊産婦の通院負担軽減に陣痛タクシーの取組みと利用代の助成は。

答 24時間対応のカスミ交通を事前予約ができるため優先的に紹介している。今後、ホームページ上への掲載を検討していく。妊婦の救急車搬送は令和3年度5件、令和4年度4件。出産時だけでなく妊産婦健診でのタクシー利用助成もできるように計画し、来年度からの開始に向け進める。

加齢性難聴に補聴器購入の補助は

問 高齢期の難聴は認知症リスクが約2倍に。補聴器購入への補助は。認知症危険因子の一つに示され、対策は必要で補助は調査研究する。

民生教育常任委員会

町内小中学校視察

令和5年5月10日・11日・15日

阿見町内

阿見第二小学校、本郷小学校、あさひ小学校、朝日中学校の4校を視察し、①児童生徒の推移と今後5年間の見込み②不登校児童生徒数③特別支援の人数の推移④コミュニティ・スクールについて⑤コミュニティ・スクールを推進する上での問題点⑥学校施設に関する問題点と要望⑦教員の配置状況⑧教員の働き方改革の取り組みと現在の職場環境の問題点⑨ICT推進に関して⑩体育祭等の駐車場の問題⑪トイレに関する問題点（阿見第二小学校）を調査した。

不登校は年々増加しているが、各校ともICTを活用するとともに学習サポートや保護者面談、専門家を入れるなどして工夫をしている。職員の働き方改革にも努力の姿勢が見られた。



小中学校視察の様子



トイレに関する問題点（阿見第二小学校）の視察

産業建設常任委員会

都市計画道路廻戸・若栗線の視察

令和5年6月12日

阿見町内

今年度の委員会活動計画に基づき、都市計画道路廻戸・若栗線の状況を視察した。都市計画道路廻戸・若栗線は、昭和40年の都市計画決定から60年弱が経過し、国道125号バイパスと交差する一部路線が整備されているものの、南北の端が未整備となっている。

南側、中央四丁目のコンビニエンスストアから中央八丁目の交差点までの約425メートルについては、中央八丁目の交差点に阿見町役場方面への右折レーンが未整備で、朝晩の渋滞が起きやすい。交差点に立地する工場には大型車両も頻繁に出入りし、視察中も大型車両が何台も通行するなど、登下校をする児童をはじめとした歩行者には危険であると感じられ、早急な整備が望まれる状況にあることを確認した。

続いて北側、曙から県営阿見アパートの脇をとり国道125号線までの約440メートルについては、都市計画道路の廃止が予定されている区間である。道路予定地には建設中や分譲中の住宅があり、また廻戸方面への歩道も人通りがなく、廃止もやむを得ない状況にあることを確認した。



中央八丁目の交差点



廻戸方面への歩道

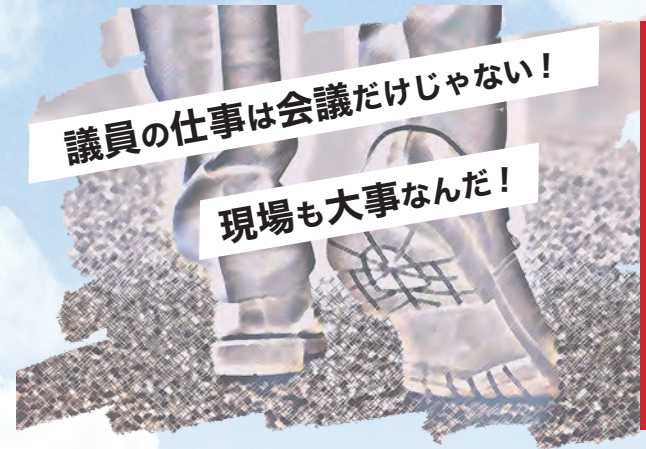
予算決算特別委員会

令和5年度も政策形成サイクルに基づき政策提言に向けた事務事業調査を行うことに決定し、5月14日の議会報告会では、意見交換会の場で、事務事業調査の対象事業について参加者からの意見を伺った。（政策形成サイクルについてはP.13の図を参照）

今後は9月定例会における決算審査に備えて事務事業調査・評価を進めていく。



議会報告会での意見聴取の様子



総務常任委員会

空き家対策の取り組みについて

牛久市では、空き家に関するすべての業務を、課長以下合計6名の「空家対策課」という専任課で行っており、きめ細かな対応が出来ていると思われた。牛久市の空家は昭和40年代に開発された住宅団地に多く存在しているということから、今後、阿見町でもますます深刻な問題となってくるものと思われ、非常に参考になった調査となった。

議会改革等調査研究特別委員会

議員歳費、議員定数等

委員会における協議を進める過程で、議員歳費や議員定数等についても調査研究を進めたいとの意見があり、議会改革の先進地である宮城県大和町議会を訪ねて視察研修を行った。

宮城県大和町議会は、「これからの大和町議会のあり方プロジェクト」を始動させるなど、議会改革の最前線にある議会である。委員からは、議員歳費や議員定数等以外にも、議会報告会や通年会期制などについて多くの質問を行い、今後の議会改革を進めるうえで大いに参考となる研修となった。

議会基本条例に基づく議会活動の検証等

委員会では、現在、議会基本条例の検証を進めているが、その参考とするため、平成24年度の条例制定以来、議会基本条例の検証を継続的に行っている宮城県柴田町議会を訪ねて視察研修を行った。

研修では、議員間討議や予算決算の審議などについても質問を行い、条例の検証そのもののほか、条例の定める効果的な実施についても学ぶことができた。

委員会の調査期間は令和5年12月までであり、今回の研修の成果を、阿見町議会における議会基本条例の検証に活用していきたい。

常任委員会・特別委員会

委員会活動

Until July 2023

各議員が専門的な委員会に分かれて、議案や請願・陳情などの審査、視察や研修を行う各常任委員会や特別委員会の活動をご報告します。

委員会の仕組みについては下記をご参照ください。
<https://www.town.ami.lg.jp/0000000990.html>



令和5年5月19日

牛久市



解体除却中の特定空家（阿見町）

令和5年6月27日

宮城県大和町^{たいわちよう}

宮城県大和町議会における視察研修の様子

令和5年6月28日

宮城県柴田町^{しばたまち}

宮城県柴田町議会における視察研修の様子

第9回議会報告会 議会運営委員会

令和5年5月14日 本郷ふれあいセンター



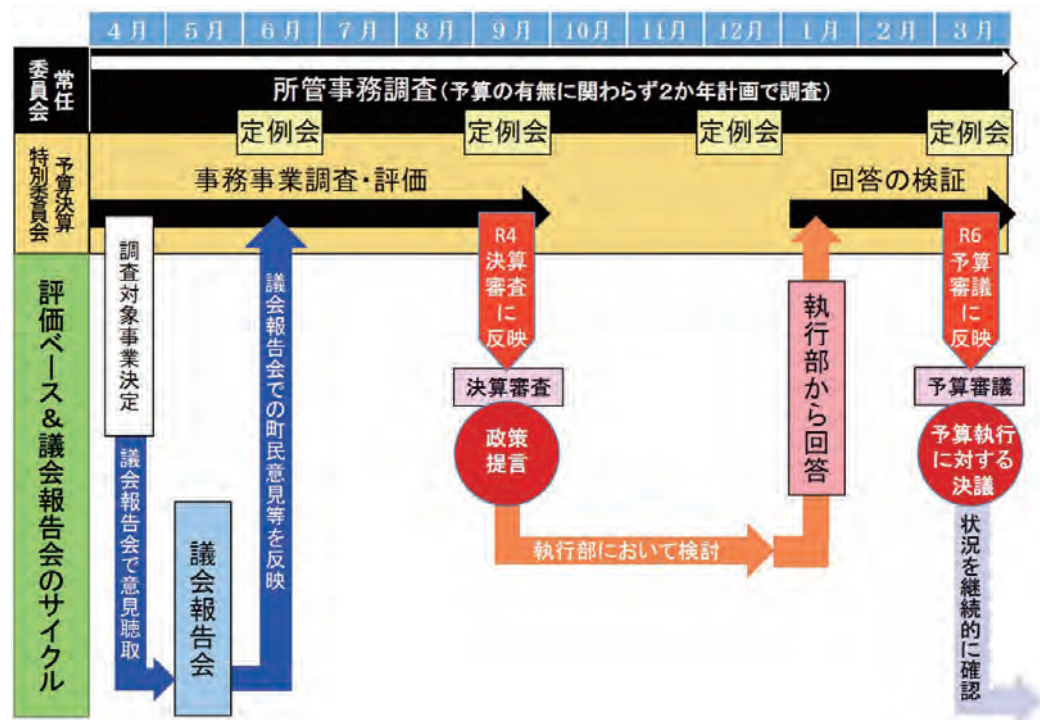
阿見町議会報告会

5月14日、本郷ふれあいセンターにおいて「第9回議会報告会」を開催した。
今回の参加者は、議会モニター8名、一般参加者8名、議会・事務局関係者20名と、総勢36名が参加した。
前回は議会報告会を午後に開催したが、参加者からのアンケート調査でも評判がよかったことから、今回も午後に開催して、議会報告会・意見交換会のいずれについても時間をしっかり確保できるようにし、議会報告会の時間を30分、意見交換会の時間を120分間とした。

冒頭の議長挨拶では、「議員はこわいものではありません。気を楽にしてお話してください」というところで参加者からの笑いが起きるなど、和やかな雰囲気の中が始まった。

議会報告会では、昨年度から実施している各常任委員会（総務常任委員会、民生教育常任委員会、産業建設常任委員会）の2か年計画による所管事務調査について、昨年度の活動実績と今年度の活動計画を報告した。

その後、予算決算特別委員会から、令和5年度の「政策形成サイクル」についての説明を行った。
なお政策形成サイクルとは、事務事業の調査・評価・検証を通じて、決算審査や予算審議を一体的に行うもので、決算における政策提言や、予算における附帯決議につなげていくものである。



進・議・帯 議会活動

進め議会！
連帯・連携！

Until July
2023

議会が一丸となって二元代表制の一翼を担うべく、市政運営の調査・監視及び評価を行い、政策の立案・提言を行っています。
議会改革が進み、マニフェスト大賞での優秀躍進賞の受賞など成果が出てきたことから、議会改革の視察受け入れが増えています。

一致団結！
意識改革！

さいかつ 埼玉町議会議長会が来庁

埼玉県埼玉町議会議長会（杉戸町議会、宮代町議会、松伏町議会の議長で構成された団体）からそれぞれの議長と事務局長・書記の合計7名が来庁され、阿見町議会の議会改革を視察された。

議会改革アドバイザー制度をはじめとする議会改革の取り組みを紹介した。その後の質疑応答では政策形成サイクルや議会報告会、議会のインターネット中継や議会モニター制度などについて質問をいただいた。それぞれの議会の議長・事務局長から実情に応じた多くの質問をいただき、その回答を通じて相互に意見交換が行われ、充実した研修となった。

令和5年5月11日 阿見町役場



視察時の様子

議会モニター会議

令和5年7月8日 阿見町役場



議会モニターと議員との意見交換を行うために、議会モニター会議を開催した。

最初に、あらかじめいただいたご意見についての回答を行った。議会モニターからは、議会だより「あみ〜る」の改善についてのご提案や、あみメールを用いた情報発信など、多くのご意見をいただいた。

続いて、意見交換を2部構成で行った。第1部は、議会改革等調査研究特別委員会で協議した「阿見町政治倫理条例」の改正について、先行的にご意見をうかがった。第2部は、委嘱状交付式のときの意見交換で出たご意見をふまえて、「議会に興味を持ってもらうにはどうすればいいか」というテーマで意見交換を行った。今回もワールドカフェ方式を取り入れ、3テーブルで参加者が交代しながら活発な意見交換が行われた。

今回の意見交換で出たご意見についても、議会だより「あみ〜る」の編集に活用してより良い紙面とするとともに、「あみ〜る」を通じて多くの人に阿見町議会について興味を持っていただき、より開かれた議会を実現していきたい。



グループ「キク」



グループ「サクラ」



グループ「ウグイス」

※グループ名は、それぞれ町の花・木・鳥からつけました。

令和5年
5月～7月の
議会日誌

歩み

5月

10日

民生教育常任委員会所管事務調査(町内)

11日

埼玉県埼葛町村議会議長会視察受け入れ

11日

民生教育常任委員会所管事務調査(町内)

12日

総務常任委員会

14日

議会改革等調査研究特別委員会

14日

議会報告会

14日

広聴広報特別委員会

15日

民生教育常任委員会所管事務調査(町内)

16日

産業建設常任委員会

19日

総務常任委員会所管事務調査(牛久市)

26日

龍ヶ崎地方衛生組合議会全員協議会

29日

議会運営委員会

29日

全員協議会

30日

稲敷広域市町村圏事務組合議会
全員協議会・臨時会

6月

6日

第2回定例会本会議

6日

議会運営委員会

7日

第2回定例会本会議(一般質問)

8日

第2回定例会本会議(一般質問)

9日

総務常任委員会

9日

民生教育常任委員会

12日

産業建設常任委員会

12日

産業建設常任委員会所管事務調査(町内)

16日

総務常任委員会所管事務調査(町内)

20日

第2回定例会本会議

20日

全員協議会

20日

予算決算特別委員会

20日

議会運営委員会

25日

議会改革等調査研究特別委員会

27～

議会改革等調査研究特別委員会
所管事務調査(宮城県大和町・柴田町)

29日

総務常任委員会所管事務調査(土浦市)

29日

龍ヶ崎地方衛生組合議会臨時会

7月

3日

牛久市・阿見町斎場組合議会全員協議会・
臨時会

4日

広聴広報特別委員会

7日

総務常任委員会所管事務調査(東海村)

8日

広聴広報特別委員会・議会モニター会議

11日

広聴広報特別委員会

13日

総務常任委員会所管事務調査
(ひたちなか市・茨城県)

14日

議会運営委員会

14日

全員協議会

18日

第1回臨時会本会議

町民と議員がひとつのテーブルで
～意見交換会～

意見交換会は、「各常任委員会の活動計画と事務事業調査」と「自由意見交換」という2部構成で行った。前半は、議会報告会で報告した各常任委員会の所管事務調査と、予算決算特別委員会の政策形成サイクルにおける事務事業調査について、参加者からのご意見をお伺いした。今回の議会報告会は、それぞれの調査について、参加者からの意見をお聞きする貴重な機会でもある。テーマはあらかじめ議員間で協議しており、次のテーマについて意見交換を行った。

	年間活動計画による所管事務調査	政策形成サイクルにおける事務事業調査
総務常任委員会	・空き家対策 ・地域おこし協力隊	・交通安全対策事業
民生教育常任委員会	・子ども・子育て支援事業について ・高齢者の支援	・教育相談センター運営事業
産業建設常任委員会	・実穀地区における土地利用・まちづくりについて ・特産品振興事業	・公共交通推進事業

テーマは常任委員会ごとに分かれているため、議員は自分の所属する常任委員会のテーブルに、参加者は自分の興味があるテーマのテーブルにそれぞれ座る形で意見交換を行ったが、参加者と議員がひとつのテーブルで活発に意見を述べ合う姿があちこちで見られた。

後半の「自由意見交換」では、参加者が自分自身で興味のあることに応じてそれぞれの常任委員会のテーブルに移動して、自由に意見交換を行った。なお、民生教育常任委員会は興味がある人が多かったため、テーブルを2つに分けて意見交換を行った。

第1部・第2部の両方を通じて川畑副議長が進行役を務め、意見を述べやすい雰囲気のなか、議員も参加者も垣根なく活発に意見交換を行っており、大盛況のうちに閉会した。

議会運営委員会より

今回のアンケートでは「また参加します」という感想をいただくなど、ありがたいことに多くの方々から好評をいただいています。今後もより多くの方に参加していただければと思いますので、興味を持たれた方は、次回の参加をぜひご検討ください。

意見交換会の様子(総務常任委員会)

意見交換会の様子(民生教育常任委員会)その1

意見交換会の様子(民生教育常任委員会)その2

意見交換会の様子(産業建設常任委員会)

次回開催のご案内

令和5年11月12日(日)阿見町役場にて開催する予定です

審議結果

一般質問

委員会活動

議会活動

町びとインタビュー

14

町びと インタビュー

あみ
議会だより

第
177号



監督の瀬尾文子さん（左）と、
キャプテンの高木佑香里さん（右）。



今回は、幅広い年代の方々が参加されているママさんバレーボールチームの阿見サンクラブにお話を伺いました。

A サンクラブは、初回東京オリンピックがあった頃誕生しました。伝統を守りながら、現在は約30名のメンバーで頑張っています。

Q どのようなメンバー構成ですか

A 年齢別に3部構成です。阿見サンクラブ・阿見サンいそじ・阿見サンことぶきにそれぞれ楽しんでいます。

Q モットーとついでに

A 仲良く元気に楽しいバレーボールを目指してきました。県大会にも出場しており、全国大会には2度出場するなど、対外試合も定期的に行っています。

A **Q** 阿見町に期待したいことは

A 体育会系町民が、のびのびと体を動かして元気に長生きできる環境を整備してほしいです。特に主婦が運動できるのは、家事を終えた夜の時間しかありません。近隣市町村のように夜10時頃まで練習がしたいです。

A **Q** 阿見町民の皆さんにお伝えしたいことは

A 一緒にバレーボールを楽しむ仲間を募集しています。バレー経験がなくても、プランクがあっても大丈夫です。毎週金曜の夜7時30分から阿見中学校体育館で練習しています。見学に来てください。

編集後記

梅雨に入り、「冠水注意」の看板を町内で見掛けました。発達した雨雲が、数時間連続的に通過することで線上降水帯が発生し、集中豪雨をもたらします。正確な予測が困難で、近隣市町村でも想定外の被害が発生しました。「阿見町は災害が少ない。」という安全安心伝説も、書き換える時期にきているのかも知れません。災害はいつ起こるかわかりません。議会でも大きな災害に備えて、町の災害対策活動を支援する阿見町議会災害対応規程・阿見町議会災害対応マニュアルを定めています。町民の皆様も、いざというときの備えをお願いします。

樋口達哉

次回定例会

9月5日(火)

本会議、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会、全員協議会は傍聴できます。

本会議は役場1階ロビーのテレビでもご覧いただけます。

広聴広報 特別委員会

【委員長】

難波 千香子

【副委員長】

栗田 敏 昌

【委員】

紙井 和 美

川畑 秀 慈

樋口 達 哉

高野 好 央